

自分の能力と可能性を掘り起こそう「可能性」の法則

3 1. 成功したければ、とことん「成功」について考えよう

人間は四六時中考えれば、考えている存在になれる。

「成功したいのだけど、方法がわからない」という嘆きを耳にします。しかし、こうした嘆きには、「あなたは成功する方法を、どれほど熱意を込め考え抜きましたか？」と、切り返すことにしましょう。

女優エリザベス・テラーのもと夫君で、億万長者と文なしを何度も往復した映画プロデューサーの故マイケル・トッド氏は語っています。「破産は一時的な状態に過ぎないが、貧困は心の状態である」と。またニュートンは、重力の法則を発見した理由を尋ねられたとき、「年がら年中、そのことばかり考えていただけのことです」と答えています。

重要なポイントは、ここにあります。

成功の方法がわからなければ、簡単にあきらめないで、知恵をしぼり考え抜くことです。しかし、その決め手は実現しようと、たえず考え、試行錯誤をくり返すところにあるのです。人間とは「最も多くの時間をさいて考えているもの」になる存在です。潜在意識は、きっとあなたの運命を変えてくれます。

貧困は、心の状態に問題がある。

『サクセス丸』太平洋上で暴風雨に遭遇、沈没
大油田が発見される！

望ましい心の状態はこれだ！ 起き上がりこぼし

決め手は耐えず考え、試行錯誤を繰り返すこと。

一つの失敗でくじけず、次の一手を考えよう。

マーフィーの言葉

一つのことでも人に負けないエキスパートになりなさい。

そうすれば、ほかのことでも理解するコツがわかります。

きこ書房

マーフィー「お金」と「幸せ」の法則 ジョセフ・マーフィー・インスティテュート編